

件名	新型コロナウイルス感染症に関する県立学校の対応について
提出理由	新型コロナウイルス感染症に関する県立学校の対応について、別紙のとおり報告します。
概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 これまでの経緯 2 今回（4月28日）の休業延長等 3 休業期間中の教育活動等 4 休業期間終了後の授業時間確保の方策 5 休業期間中の感染予防対策 6 市町村教育委員会への要請及び支援

(総務課)

新型コロナウイルス感染症に関する県立学校の対応について

1 これまでの経緯

○令和2年2月28日

文部科学省からの要請に基づき、3月2日（月）から春休み開始までの臨時休業を決定

○令和2年4月2日

東京都の感染者数増加状況、本県の感染者数増加状況、文部科学省から示されたガイドラインを踏まえ4月12日（日）までの休業延長を決定

○令和2年4月7日

新型インフルエンザ等特別措置法に基づく知事からの要請を踏まえ、5月6日（水）までの休業延長を決定

2 今回（4月28日）の休業延長等

（1）基本的な考え方

- ・大型連休を控え児童生徒、保護者及び教育関係者に一日も早く方針を示す必要がある
- ・国において緊急事態宣言の取扱いが決定された場合には、その内容を踏まえ柔軟に対応する

（2）休業期間

令和2年5月31日まで

（3）その他

- ・登校日は設けない
- ・特別支援学校においては、保護者が医療従事者などやむを得ない事情がある場合は、引き続き、児童生徒の受入れを行う

3 休業期間中の教育活動等

（1）学習

- ・教科書に基づいた学習課題を課し、適切に評価する
- ・全ての県立高校で動画配信による学習支援を行う
- ・双方向会議型のオンライン学習については、準備が整いしだい順次行う
- ・電話、メールなどによる相談・指導を丁寧に実施

（2）進学・就職

- ・個別指導によるきめ細かな指導を行う
- ・産業労働部と連携し県内企業へ採用確保の要請を行う

- (3) 生活
 - ・規則正しい生活習慣や心のケアの奨励
 - ・各種相談窓口の紹介
- (4) その他
 - ・部活動は実施しない

4 休業期間終了後の授業時間確保の方策

- (1) 時間割編成の工夫
- (2) 学校行事の延期・中止
- (3) 夏季休業の短縮
 - 少なくとも、7月末日まで及び8月25日～31日を授業日とする
- (4) 土曜授業の実施・拡大

5 休業期間中の感染予防対策

- (1) 不要不急の外出自粛の徹底
- (2) 「3密」の排除の徹底
- (3) 家庭での換気の励行

6 市町村教育委員会への要請及び支援

- (1) 要請
 - ・原則として、県立学校と同様の対応
 - ・登校日の設定については、地域の状況を踏まえ適切に判断する
設定する場合にあっても必要最小限にとどめるとともに、最大限の感染
予防対策を講じる
- (2) 支援
 - ・学習支援についてモデル例の周知
 - ・中学校3年生向け授業動画のテレビ放映（5教科）

保護者のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による全校休業が明け、学校再開となりますが、保護者の方には多大なご負担が続くと思います。子供のメンタルヘルスにとって、保護者の心身の安定が第一です。ここでは、保護者ご自身のメンタルヘルスについて述べさせていただきます。

① 保護者ご自身が、よい体調を維持できるように努めましょう。

○子供は、周りの大人の反応を見て状況を判断します。周りの大人が落ち着かないと子供も落ち着きませんが、周りの大人が落ち着いていれば、子供は安心し、落ち着くことができます。

○そのため、保護者ご自身の心身の安定が第一です。できるだけ規則正しい生活をし、睡眠を十分にとり、食事も三食バランスよく食べ、「3つの密」をさけたうえで適度な運動を心がけましょう。

※3つの密…(1)換気の悪い密閉空間 (2)多数が集まる密集場所
(3)間近で会話や発声をする密接場面

② 正しい情報を公的なホームページなどから得るようにしましょう。

○正しい知識があれば、適切に対応でき、過度な不安を除くことができます。

③ 不安をあおるような報道情報に接する時間を減らし、心配や焦りを減らしましょう。

○そのような報道情報に接する時間を減らし、家族との団らんや休息をもちましょう。

④ 家族や親せき、友人などの親しい人と話す時間をもち、孤立しないようにしましょう。

○人に話を聞いてもらうことで、心配や焦りが解消することがあります。

⑤ 過去に大きなストレスを感じながら乗り越えた経験を思い出しましょう。

- そのような経験は、過度な心配や焦りを防ぎ、今回の状況を乗り越えるのに役立つ可能性があります。また、周囲の人とお互いにうまくいっている取組があれば、褒め合いましょう。
- 今回の状況を乗り越えることは、将来役に立つ可能性があります。
- 保護者の姿を見て、子供は落ち着きます。

⑥ 気持ちを落ち着けるために、アルコールやタバコ、あるいは病院で処方されていた薬以外の医薬品やサプリメントに過度に頼らないようにしましょう。

- 我慢できないときは、学校を介してスクールカウンセラーに相談しましょう。
- 専門機関との相談が必要と感じる場合は、スクールソーシャルワーカーと相談してみましょう。

⑦ ご自身の心理的な状態を把握するように気をつけましょう。

- このような状況でストレスを感じ、不安や怒り、時に気分が落ち込むことは自然なことです。
- ストレスで生じるメンタルヘルスに関連する反応には、気持ちの変化や体調の変化など様々なものがあり、日常生活に支障が出る場合もあります。このような反応が普段よりも強く出た場合は、休息をとり、必要に応じて専門機関に相談しましょう。
- もともと専門機関にかかっている方は、症状が悪くなる前にこまめに相談しましょう。

⑧ 必要なときに、相談できる専門機関をあらかじめ調べておきましょう。

- わからない場合は、埼玉県のホームページを参考にしてください。
【新型コロナウイルスに関連した相談窓口について】
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/consulting_service.html

中学生・高校生のみなさんへ

学校は始まりますが、まだ毎日通うことはできないかもしれません。通えない日に友達と遊ぶことや家から出ることができないと気持ちが辛くなり、イライラすることがあります。そうならないために、次のことに気をつけましょう。

① 規則正しい生活をしましょう。

- 早寝早起きをこころがけ、生活リズムを整えましょう。
- なるべく決まった時間に3食をバランスよく食べましょう。

② 学校へ通わない日は適度な運動やリラックスできる時間を取りましょう。

- 「3つの密」*にならないよう気をつけながら、外で散歩したり、ジョギングしたり、家の中でストレッチやダンスなど体を動かしたりしながら、リラックスできる時間を取りましょう。
- コンピューターゲーム、パソコン、スマホ、動画等は時間を決めて使いましょう。長時間やると依存症になる可能性が高まります。
- ストレス発散の方法が一つだけに偏らないようにし、普段はやらないようことにもチャレンジして、新しい趣味を見つけてみましょう。

※3つの密…(1)換気の悪い密閉空間 (2)多数が集まる密集場所
(3)間近で会話や発声をする密接場面

③ 感染防止に努めて過ごしましょう。

- 風邪の症状などがあるときは、出かけないで家で過ごしましょう。
- 元気な人も、ウイルスがうつらないよう「3つの密」に気をつけて過ごしましょう。

④ ウイルスに関するテレビやインターネットを見て、気持ちが辛くなるなら、あまり見ないようにしましょう。

- 正しいことを知るのは大切なことですが、辛いようなら、見ないようにしましょう。

⑤ 学校へ通わない日は家族や友だちと話す時間をもちましょう。

- 気持ちが辛いときは、一人であるよりも信頼できる人と話すと楽になることがあります。
- 家族が仕事などのため一人であることが辛いときは、家族や友達と電話やメール等で楽しく話しましょう。
- 家族といるときは、お話などコミュニケーションをとって過ごしましょう。

⑥ 気持ちが辛くなったら、家族や学校の先生などに相談しましょう。

- 気持ちが辛いときは、次のような症状が出ることもあるかもしれません。でも、今回のような状況では、不思議なことではありません。状況が落ち着けば、おさまることが多いです。
 - ・甘えたくなる
 - ・心配になる
 - ・元気が出ない
 - ・悲しくなる
 - ・イライラする
 - ・怒りっぽくなる
 - ・きょうだいげんかが増える
- 長く続くときや心配なとき、困ったときは家族や学校の先生など、信頼できる大人に相談してみましょう。学校の先生への相談は登校したときや電話でできます。
- 気持ちがいつもと違うと思ったときは、相談してみましょう。

⑦ いじめは絶対にしないようにしましょう。

- たまたま、新型コロナウイルスに感染した人やその家族あるいは身近な人、感染した人の治療や予防をがんばっている病院や保健所の人やその家族などに、傷つけるようなことを言ったりするのはやめましょう。
 - ・「ウイルスにかかっている」、「ウイルスがうつる」などと言ってからかったり、仲間はずれにしたりする。
- いじめは絶対にあってはならないものです。もし、そのような場面を見かけたら、家族や学校の先生など、信頼できる大人に相談しましょう。

⑧ スマホや SNS に気をつけましょう。

OSNS 上やチェーンメールでの嘘の情報に気をつけましょう。

- 社会全体が不安になる出来事や大きな災害が起きたあとは、嘘の情報が SNS 上やチェーンメールで広まります。「拡散希望」「転送しないと不幸になる」といった表現のメールは嘘の話を広めるために書かれたものです。
- ウイルス対策について正しい情報は SNS やチェーンメールよりも、公共のホームページなどから得るようにしましょう。

○新型コロナウイルス感染症に関する詐欺に気をつけましょう。

- 営業自粛でアルバイトが減っていることにつけこんで、「外出しなくても簡単にお金がもうかる」「〇〇するだけでお金がもらえる」といったコロナを悪用する詐欺も増えています。ネット上だけでなく、知り合いや友達から誘われるケースもあるので、気をつけましょう。